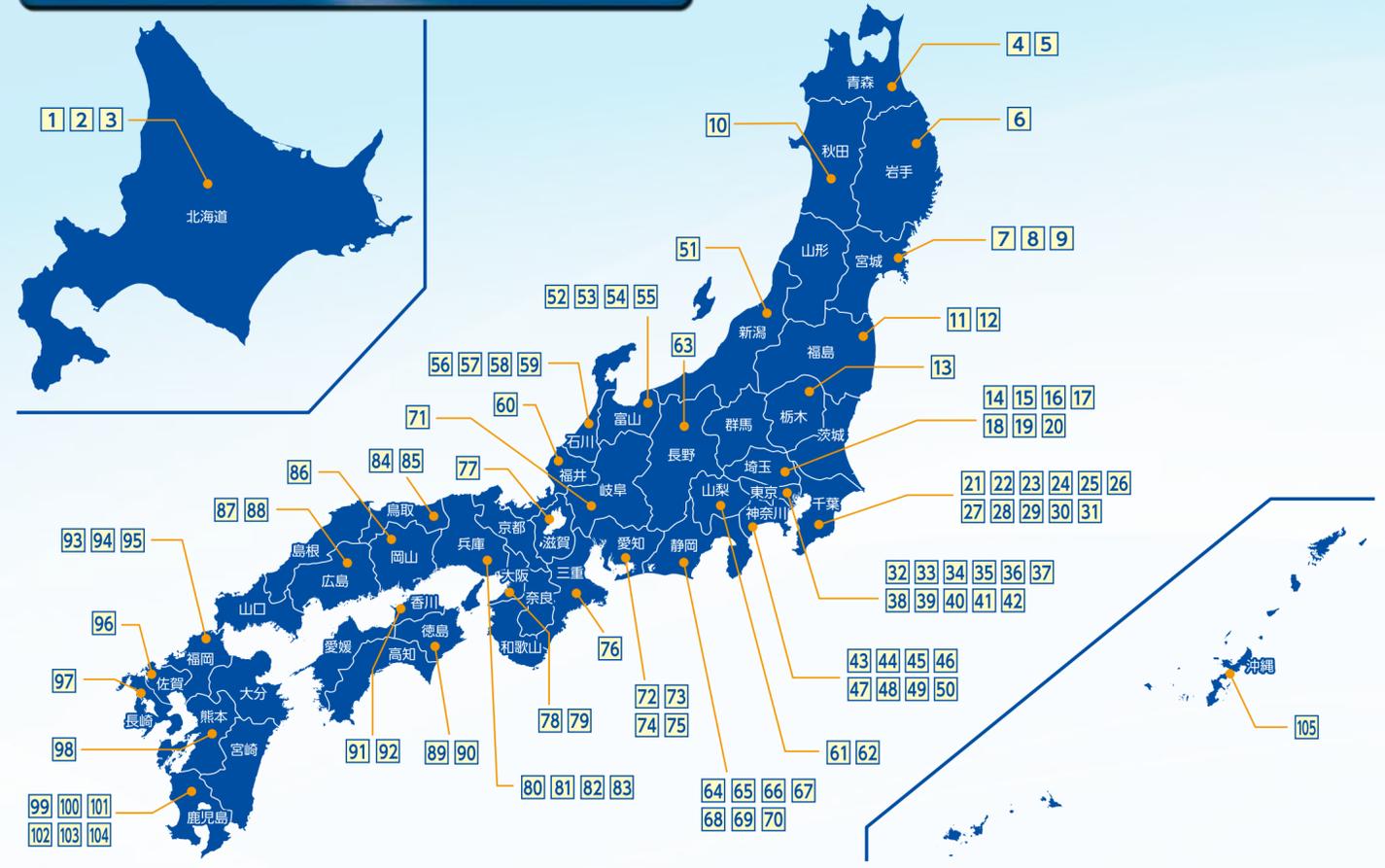


# アルミニウム建築構造建設マップ



<p><b>1 丸瀬布町放線館</b> (1999) 北海道紋別市</p> <p>アルミニウムトラス構造体ドームによる放線館。</p>	<p><b>2 青島人口地盤</b> (2000) 北海道奥平町</p> <p>シングルレイヤーのアルミトラス構造。屋根はアルミ押し出し材の枠材+ガラス。</p>	<p><b>3 深川市立深川中学校</b> (2010) 北海道深川市</p> <p>外付けブレース付付きタイプの耐震補強。7構面設置。</p>	<p><b>4 劇場ステーション屋根</b> (1979) 青森県西津軽郡</p> <p>自然環境との調和を目指した野外劇場に設けられたアルミ複層立体トラス構造屋根。</p>	<p><b>5 八戸市民病院エントランスキャノピー</b> (1997) 青森県八戸市</p> <p>利用者の流れを規制する事なく大きなスパンで柱を少なくし広い空間を確保する。また断熱に高い性能から電気を考慮し、アルミのスペースフレームを採用。</p>	<p><b>6 岩手市庁舎</b> (2010) 岩手県岩手市</p> <p>アルミブレースを用いた圧縮タイプの耐震補強。27構面設置。</p>	<p><b>7 広場シェルター</b> (1995) 宮城県仙台市</p> <p>帆をイメージして軽快にデザインされた曲線ろう付けハニカムパネル構造屋根。</p>
<p><b>8 仙台空港</b> (1998) 宮城県名取市</p> <p>旅客ターミナルエントランスキャノピーに使用された。ろう付けアルミハニカムパネル。</p>	<p><b>9 古川合同庁舎</b> (1999) 宮城県古川市</p> <p>大きく張り出したろう付けアルミハニカムパネルを鉄骨柱で下り下げている構造。</p>	<p><b>10 能代エナシアムパーク</b> (1993) 秋田県能代市</p> <p>シングルレイヤー、ドーム型、アルミニウムトラス構造。ハブ継手。</p>	<p><b>11 工場社員寮</b> (2005) 福島県須賀川市</p> <p>R形状の押し出し材を組み合わせたことで構成されたアルミ複層の社員寮。</p>	<p><b>12 事務所棟</b> (2005) 福島県須賀川市</p> <p>アルミ材を組み合わせたラチスパネルを構造として用いたオールアルミ建築。</p>	<p><b>13 那須池田水橋</b> (1999) 栃木県大田原市</p> <p>アルミ合金システムトラス構造の人道橋。</p>	<p><b>14 龍護山大智寺本堂</b> (1964) 埼玉県坂戸市</p> <p>アルミトラスによるアーチ型のシェル構造を採用した日本で現存する最古のアルミ建築。</p>
<p><b>15 新武蔵ゴルフ場</b> (1999) 埼玉県玉川市</p> <p>開放感があり、景観にマッチしたデザインのアルミニウム合金製の平屋建て駐車場。</p>	<p><b>16 大宮第3公園</b> (2001) 埼玉県さいたま市</p> <p>アルミサンドイッチパネルを用いた複層構造の公衆トイレ上屋。</p>	<p><b>17 朝霞浄水場</b> (2003) 埼玉県朝霞市</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成された浄水施設の可動覆蓋。</p>	<p><b>18 朝霞南口駅前広場</b> (2007) 埼玉県朝霞市</p> <p>シリコン接着アルミハニカムパネルとアルミシステムトラスのコラボレーション。</p>	<p><b>19 三郷浄水場</b> (2005) 埼玉県三郷市</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成された浄水施設の可動覆蓋。</p>	<p><b>20 寮の駐輪場</b> (2008) 埼玉県深谷市</p> <p>構造躯体が屋根・天井・内装仕上材として板構造を使用したオールアルミ構造の駐輪場。</p>	<p><b>21 サイロ</b> (1991) 千葉県市原市</p> <p>アルミニウム合金製円筒形サイロ口蓋搬送工。</p>
<p><b>22 谷津リハビリテーション病院</b> (2007) 千葉県習志野市</p> <p>減圧接着製法による曲線をダイナミックに表現した屋根。</p>	<p><b>23 千葉駅東広場</b> (1996) 千葉県千葉市</p> <p>アルミ複層立体トラス構造でバス乗り場の庇にはアルミろう付けハニカムパネルが採用。</p>	<p><b>24 千葉県立船橋高校屋内プール</b> (1990) 千葉県船橋市</p> <p>アルミニウムとポリカーボネートで構成される大型スライディングシェルター。</p>	<p><b>25 千葉工業大学通路屋根</b> (1994) 千葉県千葉市</p> <p>ろう付けアルミハニカムパネルによる半円筒シェル構造。吊り固定タイプ。</p>	<p><b>26 千葉駅前地下道階段上屋</b> (2001) 千葉県千葉市</p> <p>シングルレイヤー、ドーム型、アルミニウムトラス構造。</p>	<p><b>27 成田運動公園</b> (2001) 千葉県成田市</p> <p>アルミサンドイッチパネルを用いた壁式構造の公衆トイレ上屋。外装材で化粧。</p>	<p><b>28 U邸</b> (2004) 千葉県浦安市</p> <p>柱、梁、床などの構造部材にアルミニウムを用い、クロスと木材の内装と調和させた一般住宅。</p>
<p><b>29 フクダ電子アリーナ</b> (2005) 千葉県千葉市</p> <p>屋根にアルミハニカムパネルを使用したサッカー専用スタジアム。</p>	<p><b>30 千葉工業大学芝園キャンパス 12号館</b> (2008) 千葉県千葉市</p> <p>アルミ合金製のポルトラス構造にガラス屋根を組合せたエントランスキャノピー。</p>	<p><b>31 喫煙ブース</b> (2011) 千葉県市川市</p> <p>千葉高科大学キャンパス内に設置されたアルミ構造材のオシャレ喫煙ブース。</p>	<p><b>32 東京駅丸の内駅舎 保存・復原</b> (2012) 東京都千代田区</p> <p>保存・復原工事に伴い、エントランス大庇に接着アルミハニカムパネルが採用。</p>	<p><b>33 Tsubomi N邸</b> (2006) 東京都武蔵野市</p> <p>アルミフレームのパネルユニットを組み合わせたスペース・パッケージング・システム。</p>	<p><b>34 桜上水 K邸</b> (2000) 東京都世田谷区</p> <p>サッシ枠と一体化した70mm角の柱とアルミの構造体で構成された明るく開放的な住宅。</p>	<p><b>35 三郷浄水場</b> (2004) 東京都板橋区</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成された浄水施設の可動覆蓋。</p>

<p><b>36 蓮池満手洗い所</b> (2005) 東京都千代田区(皇居内)</p> <p>皇居の各々にとけ込んだ。アルミニウムの軽やかな曲線の屋根を持つ工芸的な仕上がり。</p>	<p><b>37 ソニーシティ</b> (2006) 東京都港区</p> <p>大型ハニカムパネルによるダイナミックで軽快なエントランスの屋根。</p>	<p><b>38 がすてなーに ガスの科学館</b> (2006) 東京都港区</p> <p>アルミハニカムパネルの板厚を変化させて風除室屋根と出入口庇。</p>	<p><b>39 NBF 貴州ガーデンフロント</b> (2003) 東京都港区</p> <p>150mの超大型窓を155mmのハニカムパネルでシアーにデザイン。</p>	<p><b>40 バカラシャンデリアショーケース</b> (2013) 東京都港区</p> <p>2006年初めて製作され8回目のリニューアルにより歴史的なシャンデリアに出現。</p>	<p><b>41 フィルパーク</b> (2006) 東京都港区</p> <p>下部が鉄骨造(駐車場)、上部がアルミ構造(真鍮立体空間)の併用建物。</p>	<p><b>42 東京スカイツリー</b> (2011) 東京都墨田区</p> <p>カーテンウォール、Eノックアウトにアルミハニカムパネルが採用された。</p>
<p><b>43 ヨコハマポストサイド A-3街区</b> (2007) 神奈川県横浜市</p> <p>大型ハニカムパネルを連続使用したペデストリアンデッキ。</p>	<p><b>44 読売ランド海水水族館ドーム</b> (2007) 神奈川県横浜市</p> <p>折り曲り成形材のフレームに溶接したアルミパネルと、アルミ製部材をポルト接着。</p>	<p><b>45 研修施設の展示温室</b> (1993) 神奈川県横浜市</p> <p>隣接の横浜市環境事業局職員工場の余熱を利用したアルミトラス構造による温室。</p>	<p><b>46 登戸アルミニウムハウス</b> (2005) 神奈川県横浜市</p> <p>ポルトレスによるプレストレスト工法を採用した軽量のアルミハウス。</p>	<p><b>47 川崎駅西口駅前広場</b> (2007) 神奈川県横浜市</p> <p>柱トラス構造を採用した、シンプルなデザインのオールアルミ構造シェルター。</p>	<p><b>48 有馬浄水場</b> (2007) 神奈川県厚木市</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成された浄水施設の可動覆蓋。</p>	<p><b>49 アルミリング</b> (2008) 神奈川県相模原市</p> <p>「アルミハウスプロジェクト」の熱環境装置のアルミリング(在来水造)。</p>
<p><b>50 アルミリング</b> (2009) 神奈川県横浜市</p> <p>「アルミハウスプロジェクト」の熱環境装置のアルミリング(ツーバフォー)。</p>	<p><b>51 新潟県立植物園</b> (1999) 新潟県新潟市</p> <p>モスクの形をしたシングルレイヤーのアルミ合金システムトラス構造。</p>	<p><b>52 高岡市美術館</b> (1994) 富山県高岡市</p> <p>回廊の屋根やドアの引き手など高岡伝統の銅技術を活用。</p>	<p><b>53 スポーツセンターシェルター</b> (1995) 富山県高岡市</p> <p>アルミハニカム複合パネルは屋根トラスの上弦材に辺で支えられ。</p>	<p><b>54 高岡市立古府小学校</b> (2010) 富山県高岡市</p> <p>外付けブレース付付きタイプの耐震補強。10構面設置。</p>	<p><b>55 おとぎの森公園</b> (2004) 富山県高岡市</p> <p>アルミ材を使用し、その構造の殆どを溶接で構成したオールアルミ製歩道橋。</p>	<p><b>56 道利金所・ドーム</b> (1997) 石川県能登郡</p> <p>近未来的ランドマークをイメージしたアルミ単層トラスドーム構造の屋根。</p>
<p><b>57 内灘町立鶴ヶ丘小学校</b> (2004) 石川県内灘町</p> <p>カラフルに塗装されたアルミブレースによる校舎の耐震補強工法。</p>	<p><b>58 もてなしドーム</b> (2005) 石川県金沢市</p> <p>アルミによるハイブリッド・デジテーション構造を取り入れた金沢駅東口のドーム。</p>	<p><b>59 M邸(アルミリング)</b> (2009) 石川県金沢市</p> <p>輻射冷却システム(アルミリング)を構造としてアルミトラス構造住宅。</p>	<p><b>60 トロピカルワンダー館</b> (1999) 福井県高浜町</p> <p>ポルトジョイントアルミ合金システムトラス構造を採用した熱帯植物園。</p>	<p><b>61 下部町ふるさと振興館</b> (1996) 山梨県西八代郡</p> <p>シングルレイヤー、ドーム型、アルミニウムトラス構造。ハブ継手。</p>	<p><b>62 アルミコテージ</b> (2004) 山梨県南巨摩郡</p> <p>山梨県や海沿い地域の壁式構造アルミニウム合金によるコテージ。</p>	<p><b>63 エントランスキャノピー</b> (1997) 長野県長野市</p> <p>都市景観演出の一役を担う。翼をイメージしたろう付けアルミハニカムパネル構造キャノピー。</p>
<p><b>64 下田温泉黒船ホテル</b> (1998) 静岡県下田市</p> <p>ホテルに建設された全天候型屋内温泉プール上屋。アルミニウム合金製のスライド可動型ドームの構造形式。</p>	<p><b>65 工場守衛所</b> (1998) 静岡県裾野市</p> <p>構造力上主要な全ての部位にアルミニウム合金を適用したブレース系軸組構造。</p>	<p><b>66 ecoms hall</b> (2003) 静岡県静岡市</p> <p>十字形柱とダブルウェブの梁による門型フレームを主構造とするオールアルミ建築。</p>	<p><b>67 清水M邸</b> (2005) 静岡県静岡市</p> <p>構造体である中空のアルミパネルの中に冷温水を通し断熱システムとした住宅。</p>	<p><b>68 工場守衛所</b> (2008) 静岡県静岡市</p> <p>アルミ材を用いたパネルと軸組の併用構造の工期が短い工業化された軽量の建築物。</p>	<p><b>69 ト実験棟</b> (2012) 静岡県菊川市</p> <p>SUS鋼管事業所内に建設されたアルミ製ユニットの実験棟(フレーム・鉄骨)。</p>	<p><b>70 NRDC 事務棟</b> (2007) 静岡県清水区</p> <p>内付けブレースタイプの耐震補強。3構面設置。</p>

<p><b>71 岐阜駅北口駅前広場</b> (2009) 岐阜県岐阜市</p> <p>ろう付けアルミハニカムパネルを使用したペデストリアンデッキのシェルター。</p>	<p><b>72 豊田市競合池公園観賞用温室</b> (1989) 愛知県豊田市</p> <p>シングルレイヤー、ドーム型、アルミニウムトラス構造。ハブ継手。</p>	<p><b>73 豊田市美術館</b> (1995) 愛知県豊田市</p> <p>厚さ100mmのアルミろう付けハニカムパネルを用いる幅5.8m全長82.8mのフラットな屋根。</p>	<p><b>74 豊橋駅東口駅前広場</b> (1999) 愛知県豊橋市</p> <p>ポルトジョイントを使用したアルミ合金システムトラス構造。屋根サッシはガラス。</p>	<p><b>75 箱の家-83丹羽邸</b> (2004) 愛知県豊橋市</p> <p>箱の家コンセプトに基づくアルミニウムハウスの普及版。</p>	<p><b>76 熊野市駅前シェルター</b> (2012) 三重県熊野市</p> <p>2本の支柱とフラットでアルミ屋根特徴の中ポルトによるオールアルミ製のシェルター。</p>	<p><b>77 事業所事務棟</b> (2008) 滋賀県甲賀市</p> <p>アルミ合金造を採用した明るく開放的な事務棟。</p>
<p><b>78 大板WTC大屋根と連絡デッキ</b> (1995) 大阪府大阪市</p> <p>厚さ20mmのアルミハニカムWTC屋根の外装材。厚さ200mmAWPの屋根材。そして、ペダストリアンデッキの厚さ100mm屋根材。厚さ40mmのアルミパネル。</p>	<p><b>79 高槻駅</b> (2012) 大阪府高槻市</p> <p>JR高槻駅デッキの屋根。シリコン接着アルミニウムパネルを使用。</p>	<p><b>80 フォレストピアさう麦酒館</b> (2000) 兵庫県宍粟郡</p> <p>アルミニウムトラス構造体によるトップライトドームを有する円形建築物。</p>	<p><b>81 神戸ウイングスタジアム</b> (2003) 兵庫県神戸市</p> <p>アルミニウム折板開閉式ドーム屋根を備えたスポーツコミュニティの拠点。</p>	<p><b>82 中部配水場</b> (2004) 兵庫県明石市</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成されたドーム式の覆蓋。</p>	<p><b>83 大姫路大学 看護学部棟</b> (2007) 兵庫県姫路市</p> <p>アルミハニカムパネルの隅と支柱の細さが繊細なエントランス広場。</p>	<p><b>84 駐車場出入口シェルター</b> (1995) 鳥取県米子市</p> <p>壁面・屋根面一体化によるイメージしたアルミ半層ラチス構造体シェルター。</p>
<p><b>85 アリドーム</b> (1997) 鳥取県鳥取市</p> <p>日射取得性と高耐久性の両立から採用されたアルミ単層ドーム構造の実験棟。</p>	<p><b>86 万代常盤の里</b> (1995) 鳥取県鳥取市</p> <p>アルミニウム合金製山形フレームの固定。走行、駆動フレームによる幅22m全長45mの空間。</p>	<p><b>87 スカイウォーク</b> (1998) 広島県尾道市</p> <p>柱とろう付けアルミハニカムパネルのみで構成されたエントランスシェルター。</p>	<p><b>88 常盤橋若草線橋脚歩道橋</b> (2011) 広島県広島市</p> <p>横断歩道の屋根にシリコン接着アルミニウムパネルを使用。</p>	<p><b>89 徳島空港</b> (2010) 徳島県徳島市</p> <p>徳島空港の連絡シェルター。シリコン接着アルミニウムパネルを使用。屋根はアルミ押し出し材の枠材+ガラス。</p>	<p><b>90 藍住体育館</b> (2007) 徳島県藍住町</p> <p>体育館のエントランスにアルミポールジョイントトラス+シリコン接着アルミニウムパネルを使用。屋根はアルミ押し出し材の枠材+ガラス。</p>	<p><b>91 坂出駅南口</b> (2004) 香川県坂出市</p> <p>R形状の連続屋根。ろう付けアルミハニカムを使用。</p>
<p><b>92 高松駅</b> (2013) 香川県高松市</p> <p>JR高松駅南口駅前のシェルター。接着アルミニウムハニカムパネルを使用。</p>	<p><b>93 アイランドシティ中央公園</b> (2004) 福岡県福岡市</p> <p>湾曲したアルミ材材による自立壁にガラス屋根を載せた明るく清潔なトイレ。</p>	<p><b>94 九州医大</b> (2009) 福岡県福岡市</p> <p>シリコン接着アルミニウムハニカムパネルを使用したエントランスシェルター。</p>	<p><b>95 京楽産業九州支店</b> (2010) 福岡県福岡市</p> <p>シリコン接着アルミニウムハニカムパネルを使用した建築物のエントランス屋根。</p>	<p><b>96 エコムハウス</b> (2004) 佐賀県唐津市</p> <p>押し出し材によるプレハブ式アルミニウム造る建築物のエントランス屋根。</p>	<p><b>97 長崎港</b> (2004) 長崎県長崎市</p> <p>長崎港の漁船用連絡通路。プリントトラス+シリコン接着アルミニウムハニカムパネル。</p>	<p><b>98 熊本港</b> (2011) 熊本県熊本市</p> <p>フェリー乗り場デッキの屋根。アルミ押し出し材を使用したポリカ屋根。</p>
<p><b>99 JAXA内浦 宇宙空間観測所Mセンター</b> (1966) 鹿児島県肝付郡</p> <p>1,900m×1,900m×640m(高さ)のピラミッド型のアルミキャストのユニットから出来ている。</p>	<p><b>100 徳門上屋</b> (2001) 鹿児島県川内市</p> <p>アルミサンドイッチパネルを用いた壁式構造の補門上屋。外装材で化粧。</p>	<p><b>101 大野岳ファームポンド</b> (2003) 鹿児島県指宿市</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成されたドーム式の覆蓋。</p>	<p><b>102 石之監調整池</b> (2004) 鹿児島県肝付郡</p> <p>アルミフレームとアルミ板で構成された固定式の覆蓋。</p>	<p><b>103 片浦漁港</b> (2004) 鹿児島県さつま市</p> <p>ろう付けアルミハニカムパネルを用いた漁港の荷置き屋根(屋根下支持タイプ)。</p>	<p><b>104 阿久根漁港</b> (2005) 鹿児島県阿久根市</p> <p>屋根吊りタイプのろう付けアルミニウムハニカムパネルを用いた漁港の荷置き屋根。</p>	<p><b>105 石垣市中央運動公園</b> (2007) 沖縄県石垣市</p> <p>アルミハニカムパネルによる風雨や強い日差しを遮る練習場の屋根。</p>

※現時点で建物が現存しない場合もありますのでご了承ください  
**アルミニウム建築構造協議会**  
<http://www.aluminum.or.jp/alken/>

写真のご提供は以下の通りです。  
 SUS株式会社・株式会社神戸製鋼所・三協立山株式会社・JAXA・株式会社住軽日軽エンジニアリング・日本軽金属株式会社  
 株式会社フジカケ・株式会社UACJ・一般社団法人日本アルミニウム協会・アルミニウム建築構造協議会

東京駅丸の内駅舎 保存・復原 (2012) 東京都千代田区



東京駅丸の内駅舎保存・復原工事に伴い、南北ドームのエントランス大庇(2か所/約700㎡)に鉄骨及び下地組を最小限に配置し、屋根材としてアルミハニカムパネルの特徴(高剛性、優れた平坦度を生かして施工工程の短縮化等)を活かして採用されています。また駅舎周辺には、サブエントランス、中央口ボード、ホテルエントランス、東京駅線路側庇と大小さまざまなアルミハニカムパネルが特徴を生かして設置されています。

東京スカイツリー (2011) 東京都墨田区



アルミ接着ハニカムパネルの採用部位は高さ30m~480mのエレベーターシャフトカーテンウォール(CW)部及び展望デッキ(第1展望台)、展望回廊(第2展望台)上部外壁です。アルミ接着ハニカムパネルの総面積は、約13,000㎡、総重量170トンが使用されています。超々高層の未体験ゾーンに設置される、接着ハニカムパネル(CW)は、あらゆる技術的な課題をクリアする必要がある、特に接着信頼性の観点で使用接着剤に焦点が当てられ、強度・耐久性の比較検討が行われた結果、弾性シリコン系接着剤を使用したパネルが高い評価を得て採用される事になりました。

工場守衛所 (2008) 静岡県静岡市



建物は、艶消しシルバーの守衛棟、ロッカー棟、ケミカルプラスト・ブラックの待ち合わせ棟、待機棟の4棟で構成されています。材料、加工、接合方法は改正建築基準法に適合しています。外壁とサッシにはフッ素樹脂配合複合皮膜、ケミカルプラスト処理、屋根の防水材にはアルミ箔をラミネートした防水シートが施工されています。2009年のグッドデザイン賞の大賞を獲得しました。

内灘町立鶴ヶ丘小学校 (2004) 石川県内灘町



アルミ部材を用い、建築物の耐震補強を行ないます。平成7年の阪神淡路大地震の経験を活かす、耐震改修促進法が施行され、その補強方法の一つです。鶴ヶ丘小学校では、海岸から300mの距離にあるため腐食の問題回避には工場製作の規格品による短工期が認められたのもです。通常の補強方法では、建築物が暗くなるのも、アルミに塗装を施すことでもむる以前よりも明るく仕上げる事が出来ました。

龍護山大智寺本堂 (1964) 埼玉県坂戸市



元々大智寺の本堂は、間口十五間(約27m)奥行九間半(約17m)の木造茅葺き屋根が迫力を称える重厚なものでした。しかし、昭和三十二年(1957年)七月十六日に落雷のため惜しくも焼失してしまいました。そこで、住職の大塚正見師が檀家の方々と共に本堂再建を発願し、昭和三十七年(1962年)の秋、設計に着手。昭和三十九年(1964年)の八月一日に完成したのが現在のアルミの本堂です。平成二十五年(2013年)に第1回アルミニウム建築構造協議会賞を受賞しました。

スポーツセンターシェルター (1996) 富山県高岡市



本建築物はドーム型体育館であるサンアリーナ(現・高岡市竹平記念体育館)敷地内に建設された車寄せシェルターです。ドーム型体育館にマッチしたS字型の屋根(ハニカムパネル)とそれを支持するシステムトラスを一体化し、軽快な架構を実現しました。

ecom hall (2003) 静岡県静岡市



アルミニウム構造材が一般認定を取得してから最初の確認申請物件として社員厚生施設として建設したものです。アルミ造平屋で延べ床面積214.94㎡。基礎部を除いた構造部材、内装仕上げ部材、家具、備品類の殆どにアルミニウムを使用しています。十字の押出形材の柱とダブルウェブH型の押出形材の梁によるラーメン構造に、アルミ押出パネルの外壁です。

アルミコテージ (2004) 山梨県南巨摩郡



アルミニウム合金造の建築構造材としての適用可能性を検証するための実験棟として建設されました。耐食性が良い、軽くて強い、表面が美しい、押し出しによる自由度や寸法精度の高さ等、アルミニウムの特徴を活かせる山間部や海浜地のメンテナンスフリーのコテージを対象物件としました。

神戸ウイングスタジアム (2003) 兵庫県神戸市



アルミニウム折半閉鎖式ドーム屋根を備えたスポーツコミュニティの拠点として建設。ウイングスタジアムの局面屋根にはライフサイクルコストの低減、周辺環境への配慮の観点からアルミニウム屋根が用いられました。耐久性が高く、低光沢処理材が採用された結果、維持管理費の低減、周辺の光・音環境への配慮が達成されており、アルミニウムの特徴を生かした先進的な開発技術が結集されています。

JAXA内之浦 宇宙空間観測所Mセンター (1966) 鹿児島県肝属郡



底辺1900mm×1900mm角、頂点の高さ640mmのピラミッド形の砂型アルミ鋳物のアルキャストを用いて階高約12mの中間支柱がない構造壁を実現しました。壁面は283個の単一ユニット、41本のスチール角パイプ、ガゼットプレートその他接合部品で構成されています。

パカラシャンデリアショーケース (2013) 東京都渋谷区



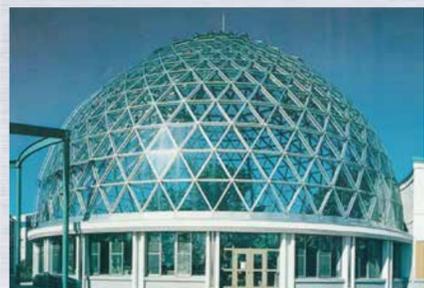
恵比寿ガーデンプレースの冬の風物詩「Baccarat INTERNAL LIGHTS2006~2007」が行なわれ、パカラのシャンデリアを覆うショーケースがアルミ部材(十字形押出形材ユニットを組み合わせたラッシュパネル)で製作されました。その後の「Baccarat INTERNAL LIGHTS2014-2015」まで計8回のリユースで、このショーケースが組み立てられアルミの優位性が証明されました。そして最後までその美しさは失われる事がありませんでした。

喫煙ブース (2011) 千葉県市川市



2002年に健康増進法が公布され、受動喫煙防止が活発化している今日、高速道路のサービスエリア、パーキングエリア、そして大学や専門学校のキャンパス内等にアルミ構造材の喫煙ブースが設置されています。

能代エナジウムパーク (1993) 秋田県能代市



エナジウムパーク東北電力のPR館として、発電所の廃熱を利用した植物温室です。計画のコンセプトは「施設そのものを地域に開放し、使用してもらおう事を通じて企業理念及びエネルギー開発の意義と必要性を知ってもらう」としており、エナジウムパークの中核施設として位置づけられ、エネルギー開発と自然環境の調和をテーマに空間デザインがなされました。

豊田市鞍ヶ池公園観賞用温室 (1989) 愛知県豊田市



日本初のアルミニウム合金製トラス屋根ドームです。鞍ヶ池公園内にあるこの植物園は、公園全体の環境を含めての風景の造形に主眼がおかれています。鞍ヶ池公園展望台に通じる山麓と若草山の山間に、透明なオワン型シェルターが二つふわりと舞い降りた「宇宙からの贈り物」として造形されています。

事務所棟 (2005) 福島県須賀川市



アルミ押出形材のユニットを嵌合して作られたラッシュバルによって、それぞれ異なる高さ、階数、平面形状を持つ4つのエコムハウスです。それら間にあるホワイエは不定形の形をしているので、柱による輪框構造です。

t2実験棟 (2012) 静岡県菊川市



実験棟は4層建ての鉄骨構造体(スケルトン)にインフィルとしての12個のt2ユニットを挿入しています。アルミと異素材の共存であり、今後、鉄骨の構造体も組み立て式とし、システムとして供給できるようにします。ユニットの増減は自由で最多24まで増やす事が出来ます。

M邸アルミリング (2009) 石川県金沢市



この住宅は構造体として、一つのアルミ基本材形によって4面リング状に組み上げ、柱、梁、スラブを構成する変形のデッキプレート型を使用し、アルミハウスの基本構造としています。アルミの素材特性と構造体の形状を利用して「構造体+放射冷暖房装置」として機能させ、構造体にユニットバス・キッチンといった機能を付加した多機能ユニットとして成立させています。

藍住町体育館 (2012) 徳島県藍住町



体育館のエントランスにアルミボールジョイントトラスが採用され、屋根はアルミ押出形材の枠とガラスで構成されています。

工場社員寮 (2005) 福島県須賀川市



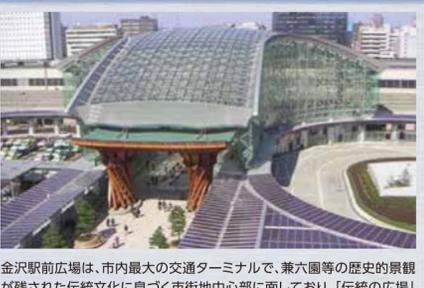
アルミの曲面壁は、2種類のR形状の押出形材で構成され、垂直力、水平力を負担しています。屋根材は、壁に載せるだけの屋根骨組みの納まりです。外観、内観ともアルミニウムのテクスチャーが美しく映えています。

桜上水K邸 (2000) 東京都世田谷区



70mmの柱はサッシと一体化されアルミの押出形材がそのまま耐力壁になったシンプルで軽快な住空間です。十字の形材と座屈を防ぐバー材による「アンボン」柱とH型押出形材の梁に、アルミ押出プレートの壁パネルとアルミリブプレートの屋根、2階床という構成です。

もてなしドーム (2005) 石川県金沢市



金沢駅前広場は、市内最大の交通ターミナルで、兼六園等の歴史的景観が残された伝統文化に息づく市街地中心部に面しており、「伝統の広場」「歩行者優先の広場」として位置づけられています。この広場を歩行者中心型で賑わいあふれる地下広場に再生し、更に多雨多雪の気象環境でも快適な空間とすべく、アルミ部材を用いた大屋根と壁で開放的なドーム空間を誕生させました。最近、米国を代表する旅行雑誌「アメリカン・エクスプレス」の関連会社が発行「トラベル・レジャー」ウェブ版で「世界でも美しい駅」14駅が掲載され、日本からは唯一金沢駅が取り上げられました。

フクダ電子アリーナ (2005) 千葉県千葉市



客席数約18,500人のサッカー専用競技場です。建物面積約16,000㎡、階数地上4階建て、建築高さ約25m、スタンドの約90%を覆う屋根に接着アルミハニカムパネルが採用され、その面積は13,800㎡で建築に採用された面積として国内最大級です。

フィルパーク (2006) 東京都港区



フィルパークは時間貸駐車場上部に立体空間を構築し不動産として賃貸するという事業です。構造体にアルミフレームを用いたのは、軽量でボルトナット接合による機械的構造はアルミ構造体の特徴であり、建築物の短期施工性や不要時の解体・移設が可能になり、リユースの実現性も高まります。工場でボックス状にアルミフレームを組立てトラックで運搬、現地で建設業者が連結する為、施工時間の大幅な短縮が可能となります。

アイランドシティ中央公園 (2004) 福岡県福岡市



1種類の湾曲したアルミ押出形材が垂直・水平力を負担する自立壁となり、基礎にボルト接合されています。ガラス屋根は合わせガラスに太陽光発電セルを封入しています。明るく、風通しがよく、清潔感がありメンテナンス性の高い、入りやすいトイレです。